

## 市会事務局予算の概要

### 1 予算編成に当たっての考え方

地方分権・地方創生が進展する中で、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と本市の更なる発展に貢献できるよう、事務局として、その機能を確実に発揮し、的確なサポートを行っていく。

30年度は、円滑な議会運営を図るための予算のほか、市民に市会の歩みを網羅的に知っていただくこと、また、市民の代表である市会の活動の更なる活性化を目的として、市会・市政の動きや市会改革・市会活性化の取組等を振り返る京都市会史（資料編）を編さんするための予算を確保した。

### 2 主な新規・充実事業

#### <政策的新規・充実事業>

京都市会史（資料編）編さん

3,000 千円

### 3 市会事務局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
<市会事務局所管>	一般会計合計	千円 608,000	千円 602,000
1 議会運営		608,000	602,000
地方分権に対応した議会機能の充実	政務活動費 他都市行政調査, 本会議録・委員会記録作成等 市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など 京都市会史(資料編)編さん	434,160 88,847 71,262 3,000	434,160 89,555 72,553 -
		<政 策>	